

平成31年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年1月15日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7608 URL <https://www.sk-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡崎 栄一 TEL 06-6262-9221
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成31年2月期第3四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第3四半期	5,074	33.8	677	192.8	683	191.3	605	68.1
30年2月期第3四半期	3,793	10.0	231	60.7	234	60.6	360	177.2

（注）包括利益 31年2月期第3四半期 611百万円（70.5%） 30年2月期第3四半期 358百万円（116.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第3四半期	72.48	—
30年2月期第3四半期	43.11	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第3四半期	3,513	2,757	78.5	330.10
30年2月期	2,763	2,196	79.5	262.87

（参考）自己資本 31年2月期第3四半期 2,757百万円 30年2月期 2,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00
31年2月期	—	3.00	—		
31年2月期（予想）				3.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	24.4	700	113.1	700	111.0	610	21.8	73.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（平成31年1月15日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期3Q	8,490,103株	30年2月期	8,490,103株
② 期末自己株式数	31年2月期3Q	135,186株	30年2月期	135,027株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期3Q	8,354,996株	30年2月期3Q	8,355,444株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原材料価格の高騰や相次ぐ自然災害の影響、米国の保護主義的な通商政策による世界的な貿易摩擦の懸念等先行きに不透明な状況が続いているものの、好調な企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調で推移しました。

このような中、当社グループは各事業部門とも好調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高は、5,074百万円（前年同期比33.8%増）、営業利益は677百万円（前年同期比192.8%増）、経常利益は683百万円（前年同期比191.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は605百万円（前年同期比68.1%増）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業におきましては、「星のカービィ」「シャクレルプラネット」「忠犬もやしば」「ひつじのショーン」等の定番キャラクターが引き続き好調に推移した結果、売上高3,538百万円（前年同期比51.7%増）、営業利益560百万円（前年同期比265.0%増）となりました。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業におきましては、一部の定番キャラクター商品についてはやや苦戦しましたが、自社オリジナルキャラクターの「忠犬もやしば」や「星のカービィ」「ポケットモンスター」といったゲーム関連キャラクター商品の販売が好調に推移したことに加え、専用ECサイトでの「もちもちマスコット」シリーズの販売も伸長し採算性が向上した結果、売上高1,535百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益117百万円（前年同期比50.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて750百万円増加し、3,513百万円となりました。これは主に、電子記録債権の減少額43百万円により一部相殺されたものの、現金及び預金の増加額442百万円、受取手形及び売掛金の増加額217百万円、商品の増加額151百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて188百万円増加し、755百万円となりました。これは主に、流動負債のその他の減少額40百万円により一部相殺されたものの、買掛金の増加額156百万円、未払法人税等の増加額38百万円、賞与引当金の増加額37百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて561百万円増加し、2,757百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額555百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年10月12日に公表いたしました平成31年2月期（通期）の連結業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成31年1月15日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,510,898	1,953,056
受取手形及び売掛金	600,991	818,421
電子記録債権	184,552	141,049
商品	135,744	287,667
繰延税金資産	58,674	73,664
その他	115,776	95,607
貸倒引当金	△1,875	△2,177
流動資産合計	2,604,761	3,367,288
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,697	14,697
減価償却累計額	△4,671	△8,395
建物及び構築物（純額）	10,025	6,301
車両運搬具	2,225	1,119
減価償却累計額	△1,948	△911
車両運搬具（純額）	276	207
その他	93,090	107,151
減価償却累計額	△81,611	△92,876
その他（純額）	11,479	14,275
有形固定資産合計	21,781	20,784
無形固定資産		
投資その他の資産	20,044	15,083
投資有価証券	54,269	48,042
退職給付に係る資産	46,441	49,076
その他	28,845	26,029
貸倒引当金	△12,555	△12,572
投資その他の資産合計	117,001	110,576
固定資産合計	158,828	146,444
資産合計	2,763,589	3,513,732

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	246,046	402,183
未払法人税等	46,977	85,468
賞与引当金	15,180	52,782
その他	184,901	144,620
流動負債合計	493,106	685,054
固定負債		
繰延税金負債	23,837	22,271
その他	50,334	48,409
固定負債合計	74,172	70,681
負債合計	567,279	755,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	461,997	461,997
資本剰余金	492,935	492,935
利益剰余金	1,282,296	1,837,758
自己株式	△51,564	△51,678
株主資本合計	2,185,665	2,741,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,381	16,912
繰延ヘッジ損益	△9,489	2,621
為替換算調整勘定	△2,247	△2,551
その他の包括利益累計額合計	10,644	16,983
純資産合計	2,196,310	2,757,996
負債純資産合計	2,763,589	3,513,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
売上高	3,793,475	5,074,384
売上原価	2,630,742	3,363,811
売上総利益	1,162,733	1,710,573
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	252,974	274,745
賞与引当金繰入額	39,119	52,782
退職給付費用	6,486	6,616
役員退職慰労引当金繰入額	1,517	—
荷造運搬費	210,271	255,098
貸倒引当金繰入額	1,399	318
その他	419,521	443,263
販売費及び一般管理費合計	931,291	1,032,824
営業利益	231,441	677,748
営業外収益		
受取利息	2	25
受取配当金	540	541
為替差益	516	4,564
その他	2,240	916
営業外収益合計	3,300	6,047
営業外費用		
その他	1	1
営業外費用合計	1	1
経常利益	234,740	683,795
特別利益		
固定資産売却益	129,039	4
投資有価証券売却益	29,908	—
特別利益合計	158,947	4
特別損失		
固定資産売却損	—	162
固定資産除却損	306	—
特別損失合計	306	162
税金等調整前四半期純利益	393,381	683,637
法人税、住民税及び事業税	31,813	97,622
法人税等調整額	1,350	△19,577
法人税等合計	33,163	78,044
四半期純利益	360,218	605,592
親会社株主に帰属する四半期純利益	360,218	605,592

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年11月30日)
四半期純利益	360,218	605,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,636	△5,468
繰延ヘッジ損益	3,270	12,110
為替換算調整勘定	35	△304
その他の包括利益合計	△1,329	6,338
四半期包括利益	358,888	611,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	358,888	611,931
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(その他有価証券の評価方法)

その他有価証券のうち時価のあるものの評価差額については、従来、部分純資産直入法により処理してまいりましたが、前連結会計年度においてその他有価証券として保有する有価証券のうち市場動向によって売却を想定しているものの保有がなくなったことを契機として処理方法を見直した結果、原則的な処理方法である全部純資産直入法を適用する実務慣行が定着しており、他社との比較有用性を高めるため、第1四半期連結会計期間より、全部純資産直入法による会計処理に変更しております。

なお、当該会計方針の変更による過去の期間に与える影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。また、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響も軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,332,964	1,460,511	3,793,475	—	3,793,475
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,153	2,414	3,568	(3,568)	—
計	2,334,118	1,462,926	3,797,044	(3,568)	3,793,475
セグメント利益	153,596	77,845	231,441	—	231,441

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成30年3月1日 至 平成30年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,538,467	1,535,917	5,074,384	—	5,074,384
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,209	103	2,313	(2,313)	—
計	3,540,677	1,536,021	5,076,698	(2,313)	5,074,384
セグメント利益	560,567	117,181	677,748	—	677,748

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。